

# やった〜!ローターアクトクラブで世界初! グローバル補助金承認

大阪東RAC

大阪東ローターアクトクラブ(RAC)は、大阪東ロータリークラブ(RC)が行っていたモンゴルの公立校に図書館を整備し、備品や図書を寄贈する活動に2016-17年度から参加しています。2022年7月、ローターアクトクラブがロータリー財団グローバル補助金事業を申請できるようになったのを機に、挑戦したところ結果は非承認。一度は諦めかけたものの、実施国である現地のフレールC会員たちの熱意、加えて財団補助金担当者からのアドバイスで、再度挑戦し、今年8月、ようやく承認されました。このプロジェクトにより、ウランバートルのゲル(移動式住居)地区の「基本的教育と識字率向上」が期待されます。

## 承認に至ったポイント



POINT!

### 現地の再調査でニーズを明確化

入念な現地調査を実施した結果、ゲル地区に住む子どもたちのモンゴル語と数学の学力が、都市部平均を下回っていることが判明しました。



POINT!

### 成果に持続可能性が認められること

そこで、改修・寄贈した図書室の活用方法を広げること。まずは教育省の教員の研修の場として、使ってもらうことにしました。指導技能が向上した教員が増えれば、より多くの子どもたちに質の高い教育を提供し続けることが可能になるからです。さらに、研修を受けた教員は、寄贈した図書や教本を利用して教授できる科目が増えます。今度は、図書館を補習の場として使ってもらうことができます。



POINT!

### プロジェクトの効果が測定できること

プロジェクト終了後も、その効果を子どもたちの成績から測定できると結論付けました。



POINT!

### ネットワーク

フレールRCには、私たちの提唱クラブの大阪東RCが世話をしていた米山奨学生で、大阪東RAC会員のパンバット・トゥメンデルゲルさんがいます。このため、トゥメンデルゲルさんが、この活動の立ち上げから関与、現地とのコミュニケーションもスムーズで、今回の申請にも尽力してくれました。

世界初のローターアクトクラブ提唱によるグローバル補助金事業とのことで補助金受領後の活動が注目されることにもなり、改めて身の引き締まる思いです。

図書館は24年春に完成予定で、その際には現地を訪問し、子どもたちとの文化交流や研修を企画しています。モンゴルの子どもの笑顔が見られるよう、精いっぱい取り組みます。

### ロータリアンへのお願い

この事業には、すでに当地区内18、モンゴルからは4つのローターアクトクラブが参加しています。グローバル補助金の対象となるような大規模な活動は、従前のローターアクトクラブでは到底経験できませんでした。ローターアクターの中には「こんなことがしたい」「何か世界に良いことをしたい」という思いを持つ会員が多くいます。ロータリアンの皆さんには、貴重な経験ができる今回のような機会をどんどんローターアクターに提供していただきたいと思っています。

(第2660地区 大阪府)

